

地域防災計画を見直し 原子力災害住民避難計画を策定

3月13日、市防災会議（会長 川見良三舞鶴市長、25人）を開催。「地域防災計画（一般災害対策編）」と「同計画（原子力災害対策編）」の見直しおよび「原子力災害住民避難計画」の策定について協議し、出席者全員一致で承認されました。

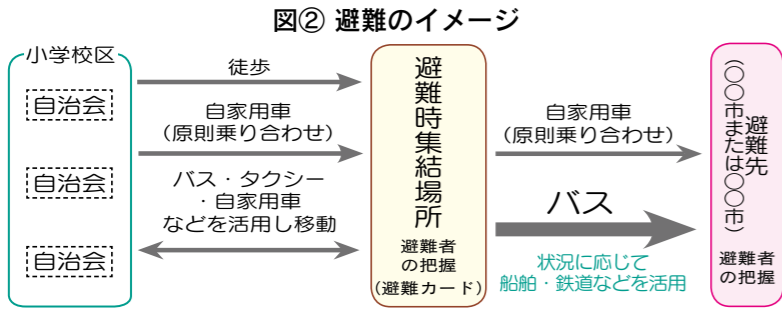
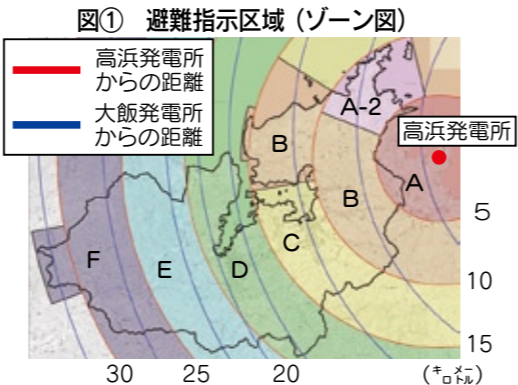
地域防災計画の概要

◆一般災害対策編

東日本大震災の教訓を踏まえ、国の防災基本計画や地域防災計画の見直しが行われたことを受け、防災・減災に関する新たな知見や広域災害、複合災害に対応するよう主に次の項目を追加・修正しました。

《主な追加・修正項目》

◆実践的な訓練や複合災害を想定した訓練の実施
◆学校施設の整備・運営面における防災機能の向上
◆行政機能の業務継続性の確保
◆土砂災害警戒区域等における防災対策
◆集中豪雨対策の促進
◆通信途絶時における多様な手段の確保
◆避難所の管理・運営



状況に応じて避難時集結場所と避難先の間でスクリーニング（※）を実施
※スクリーニング…身体表面における放射性物質の付着の有無を確認する検査

表② 指示区域（ゾーン）別自治会などの一覧

ゾーン	小学校区	避難時集結場所	自治会など
A	志楽小	西総合会館	松尾、杉山
	朝来小	西総合会館	杉山
A-2	大浦小	西総合会館、明倫小	大山、田井、成生、野原
B	大浦小	大浦小	河辺中、西屋、室牛、河辺由里、観音寺、河辺原、栃尾、中田、赤野、平、多弥寺、中田下、佐波賀上、佐波賀下、千歳、大丹生、瀬崎、三浜、小橋
	志楽小	志楽小	安岡、小倉、鹿原西、鹿原、吉坂、小倉西、小倉新町、安岡新町、やすらぎ苑、安岡園、こひつじの苑舞鶴、田園町
	東舞鶴高	東舞鶴高	泉源寺、田中東、田中西、田中中、田中新、田中団地、舞鶴学園
	朝来小	朝来小	大波下板ガラス社宅、大波下、大波上、朝来中、朝来新町、松ヶ森、吉野、白屋、登尾、笹部、朝来西宮、朝来西町府営、朝来八田、高専、東舞鶴病院、鶴友寮、ヴィラー・ジュ・滝ヶ浦、エルドラード朝来
C	新舞鶴小	白糸中	堂奥、多門院
	東舞鶴高	東舞鶴高	高屋、愛宕中町、上垣、市場青葉台、泉源寺新町、博愛苑
	浮島分校	浮島分校	高屋、愛宕中町、上垣、市場青葉台、泉源寺新町、博愛苑
	新舞鶴小	新舞鶴小	矢之助東、矢之助西、溝尻中町、溝尻中町南、溝尻、溝尻田口、溝尻新町
D	白糸中	白糸中	白糸中、白糸東、白糸大門、中浜三、中浜四、中浜五、敷島、東敷島、元浜西、元浜、浜、東浜、宮浮島、南浮島、東浮島、市場西、市場東、市場上、関西電力寮東、大門ビルセンター、ポレスター東舞鶴、南浜元町、青葉、扶桑、北浜中町、片山
	東舞鶴高	東舞鶴高	西浮島、中浮島、北浮島、亀宮、愛宕新、月ヶ浦、十月会、公明会、松ヶ崎、府営住宅市場団地
	浮島分校	浮島分校	西浮島、中浮島、北浮島、亀宮、愛宕新、月ヶ浦、十月会、公明会、松ヶ崎、府営住宅市場団地
	三笠小	三笠小	中敷島、三条上、三条下、西敷島、西浜北、西浜南、三笠、桃山、双葉寮、共済病院、東昭和、西昭和
E	東体育館	東体育館	北吸上、出雲、北吸中、北吸東、北吸官舎、東門東、東門西、三宅、白糸西、大門西、ユニバーサル三宅寮、中浜一、中浜二、療育センター、クレインスタワー
	倉梯小	倉梯小	森口、敷野、川西、白鳥団地、森宮、大森、森大和、緑が丘、井尻東、井尻西、森三本木、大田野、明富下、上明富、竹道、エルドラード三本木
	青葉中	青葉中	片山新町、片山南、祭掛、大迫新町、大迫団地、大宮、金屋、古川、正巳、桜木、元川新町、元川中町、元川本町、サンケイ団地、行永桜通り、舞鶴医療センター、元川東、三安団地
	倉梯第二小	倉梯第二小	丸山中町、丸山、丸山西町、東幸野、芥子谷口、幸野、御幸、八反田南、八反田北、芥子谷団地
F	南公民館	南公民館	丸山口、愛宕、森日の出、日の出団地
	与保呂小	与保呂小	常府営、常口、京月、京月東、亀岩、常、木ノ下、与保呂、常桜町
	中舞鶴小	中舞鶴小	本町3丁目、本町4丁目、本町5丁目、奥母、花木、西元町1丁目、西元町2丁目、旭東、旭西、旭南、若葉、橘、双葉上若宮、道芝、上九丁目、東若宮、西若宮、中若宮、櫻川上、櫻川下、東元町、西門一丁目、西門二丁目、余部合同宿舎、中舞鶴宿舎、海上自衛隊
	和田中	和田中	柴、荒田、白浜台、長浜、加津良、和田、保安学校、舞鶴航空基地隊舎
G	余内小	白星高	清美が丘、天台、清道
	池内小	池内小	寺田、白滝、岸谷
	余内小	余内小	倉谷、倉谷東、城東、福来西、福来団地、福来東、倉谷西、福来中、福来問屋町
	日星高	日星高	中の脇、昭和台、天台団地、清道新町、寿荘
H	文化公園体育館	文化公園体育館	上安久、下安久、上安、南上安、上安合同宿舎、上安東町、高迫団地、職能短大、安寿苑
	吉原小	吉原小	西吉原第一、西吉原第二、西吉原第三、東吉原第一、東吉原第二、東吉原第三、東吉原第四、匂崎
	明倫小	明倫小	本、職人、丹波、平野屋、竹屋、クレインコート、寺内、松陰、島崎、港、宮津口、西、新、堀上、紺屋、引土新、朝代、京口、舞引土、真名井、円満寺、八幡、愛宕前、宮前、駅前、ポレスター西
	城北中	城北中	魚屋、魚屋住吉、魚屋大森、大森海岸、大内、大内南、南田辺、東田辺、二の丸、北田辺、三の丸、築地、相生、大内野、駅東、新生、伊佐津北、伊佐津団地、西舞鶴合同宿舎、向ノ丁、関西電力寮西、建青、伊佐津団地西
I	中筋小	中筋小	七日市、伊佐津、ロイヤルコート伊佐津
	西舞鶴高	西舞鶴高	折原、深田、京橋、公文名、中引土、東引土、エクセレント伊佐津
	城南中	城南中	真倉、十倉、京田、城南、万願寺、京田団地、伊佐津川荘苑、菖蒲台、京田新町
	池内小	池内小	堀、池ノ内下、布敷、別所、上根、今田、グレイスヴィル
J	高野小	高野小	寿、高野由里、女布、女布新町、女布中新町、女布北町
	福井小	福井小	下福井、星和、建部、喜多、大君、吉田、青井、白杉、大野辺
	由良川小	由良川小	蒲江、油江、東神崎、西神崎
	高野小	高野小	野村寺、城屋、高野台
K	福井小	福井小	上福井
	由良川小	由良川小	和江、丸田東、丸田西、八田、八戸地、三田市、上東、下東、中山、水間、水間下、みずなぎ学園丸田
L	岡田小	岡田小	長谷、上漆原、下漆原、下見谷、河原、富室、岡田由里、久田美、真壁、志高、大川
	岡田小	加佐中	上村、宇谷、小原、桑飼下、地頭、小俣、大俣、滝ヶ宇呂、ライフ・ステージ舞夢、西方寺

表① 防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲

予防的防護措置を準備する区域（PAZ）		
発電所	対象地域	人口（H25.1/1）
高浜発電所	（原子力発電所から概ね5kmの範囲）	77人
松尾、杉山		
緊急時防護措置を準備する区域（UPZ）		
発電所	対象地域	人口（H25.1/1）
高浜発電所	（原子力発電所から概ね30kmの範囲）	88,787人
舞鶴市域全域（松尾、杉山を除く）		
大飯発電所	（原子力発電所から概ね32.5kmの範囲）	83,652人
大浦地区全域、東地区全域、中地区全域、西地区（野村寺、城屋、高野台、上福井を除く）、加佐地区（蒲江、油江、東神崎、西神崎）		

◆原子力災害対策編

東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、関係法令の改正や国の原子力災害対策指針の策定、府

え、関係法令の改正や国の原子力災害対策指針の策定、府地域防災計画の見直しが行われたことを受け、新たな原子力防災に係る対策に対応するよう主に次の項目を追加・修正しました。

《主な追加・修正項目》

◆タイトルを原子力災害対策編に修正
◆高浜・大飯発電所を対象
◆防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲を設定（表①参照）
◆避難計画の作成
◆過酷事故や複合災害を想定した訓練の実施
◆情報通信ネットワークの強化
◆行政機関の業務継続計画の策定

原子力災害住民避難計画の概要

原子力災害に係る住民などの避難および防護措置について必要な事項を定めました。

《避難手段》◆バス、自家用車（原則）、災害時要援護者の避難および家族や隣近所での乗り合わせ）
◆避難時集結場所への移動にバス、タクシーも活用
◆船舶、鉄道などの活用も考慮

《避難指示》◆高浜発電所からの距離に応じて概ね5キロメートルに分けた7つのゾーンを設定（図①・表②参照）
◆大飯発電所も同じゾーンとして設定
◆大山・田井・成生・野原地区はA-2ゾーンに設定し、予防的防護措置を準備する区域（PAZ）に準じた避難
◆西大浦地区の一部も10キロメートルと同様にBゾーンに設定
◆国の指示に基づき、市がゾーンに対して、避難、屋内退避などを指示

《避難先》◆放射性物質の拡散方向に応じた避難に対応するため、南方面と西方面の避難先を指定
①南方面：京都市（6万5千人）、宇治市（1万4千人）、城陽市（6千人）、向日市（4千人）（具体的な避難施設は今後、関係市と調整）
②西方面：府を通じて関西圏連合と調整中

《避難者の把握方法》◆自治会、自主防災組織、民生委員・児童委員、消防団などの協力

を得て、避難時集結場所を避難カード（※）により把握
※避難カード：各世帯で事前に必要事項を記入しておき、避難時に補足事項を記入し、避難時集結場所へ提出。ただし、自治会単位などでカードを収集しまとめて提出すれば避難時集結場所へ立ち寄らず避難することも考慮。

パブリック・コメント 手続制度の結果

計画（案）に対し、市パブリック・コメント手続制度に基づいて意見を募集した結果、次のとおり意見の提出がありました（募集期間は1月28日～2月18日）。

◆地域防災計画（一般災害対策編）：2人から53件
◆地域防災計画（原子力災害対策編）：8人から36件
◆原子力災害住民避難計画：5人から11件
【閲覧できます】計画の内容や市パブリック・コメント手続制度の結果は、危機管理・防災課、情報公開コーナー、西支所、加佐分室、各公民館、大浦・城南会館、東・西図書館で閲覧できます。市ホームページにも掲載。
▼詳しくは、危機管理・防災課（☎66・1089）へ。